

四日市港地震・津波対策検討会議（第2回） 議事概要

日時：平成23年11月29日 9:00～10:30
場所：じばさん三重 5階大研修室

1. 開 会

2. 出席者紹介

3. 座長挨拶

座長：四日市港振興会 小菅 弘正 会長

4. 議 事

- (1) 四日市港地震・津波対策検討会議（第1回）について
- (2) 中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会について
- (3) 津波シミュレーション（暫定版）結果について
- (4) 四日市港の地震・津波対策に関する基本方針（案）について
- (5) 意見交換

《港運協会》

○第一に人命。次に緊急物資輸送手段の確保。

さらには、名古屋港との連携を踏まえたBCP策定が必要。

■要望 「臨港道路（霞4号幹線）の整備促進」及び「耐震強化岸壁の整備」

《四日市市》

○市民も堤内への浸水を懸念している。

○堤内地57カ所に避難ビルを指定した。

○シミュレーションは多く実施していただき、情報提供をお願いしたい。

その中で最悪を想定し、対応を検討する。

○本日、津波避難マップ（暫定版）を公表する。市内全戸や関係企業へ配布予定。

《川越町》

○川越町は地盤が低く、過去にも災害を受けてきた。

○三重県が公表した浸水シミュレーション（M9.0）でも浸水する結果。

○護岸の老朽化・空洞化も確認されている。

○当会議の基本方針事項の内、護岸老朽化対策と液状化対策について特に期待。

■要望 「臨港道路（霞4号幹線）を活用した避難場所の検討」及び「臨港道路と河川・海岸護岸の整備推進」

《その他》

○基本方針（案）については、今後、構成員からご意見を賜り、第3回検討会において最終案を提示する予定。